

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 12 月 1 日

所在地 山梨県甲府市中央 2-9-20

企業名 KEIPE 株式会社

代表者 赤池 侑馬

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の経営ビジョンである「障がい者を特別なものにせず誰もがそこにいていい社会にする」は、SDGs の目指す「誰一人取り残さない」という原則と軸を同じくする考えであり、社員一人ひとりがこの経営ビジョンを念頭に事業活動に取り組むことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
□環境 ✓社会 ✓経済	地域における障がい者雇用の促進 ・ 障がい者雇用を検討している企業におけるインターンの実施 ・ 全社員を対象にユニバーサルマナー検定を実施	一般企業へ自社から就職する障がい者を輩出する ⇒2030 年：年間 25 名以上（累計 70 名以上）	2025 年就職者数 ⇒ 6 名 累計 46 名 (10 月 27 日時点)	(進捗率) 65%
✓環境 ✓社会 ✓経済	・ 事業を通じて地域課題の解決を目指す（例：不用品のアップサイクル・人手不足・子育て世帯の支援など） ・ 持株会社体制への移行	輩出する経営者数 ⇒2030 年までに 6 名	・ 事業部を分社化し、経営者を 1 名輩出する ・ 古材、古道具のアップサイクルをコンセプトとする店舗を運営	(進捗率) 17%
□環境 ✓社会 ✓経済	社員及び関係者の Well-Being 向上 ・ 社員に対して研修を行い、組織システムと個人の内面の両面からのアプローチを行う ・ 関係企業への組織開発研修の提案	外部へ向けた組織開発研修の実施 ⇒2030 年：年間 5 件	社内向けに月 1 回以上の研修を実施	(進捗率) 0%

2030 年の目指す姿

障がい・病気・家庭環境・ジェンダー等、社会での生きづらさにつながるバリアを事業活動を通じて解消します。「障がい者を特別なものにせず、誰もがそこにいていい社会にする」という自社のミッションを体

現し続けます。

【記載留意点】

- ・ 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・ 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・ 「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・ 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。